

■ 会議録

会 議	令和4年度 第1回 社会教育委員会議
開催日時	令和4年7月15日(金) 午前10時30分から午前12時00分まで
開催場所	市役所第2別館 第2会議室
出席者	<p>山陽小野田市社会教育委員9名 東原 秀一委員、河崎 知治委員、富永 恵美子委員、長谷川 義明委員 大本 章男委員、平中 政明委員、野村 誠委員、半矢 幸子委員、吉本 光良委員</p> <p>事務局7名 藤山教育部長、舩林社会教育課長、亀田主幹 安藤係長、柿並係長、來嶋係長、縄田主事</p>
会議次第 及び結果	<p>1 辞令交付 2 委員長あいさつ 3 副委員長選出 ・矢野 憲文委員を選出 4 副委員長あいさつ 5 委員自己紹介</p> <p>6 議題</p> <p>(1) 社会教育委員会議について ・ 昨年の社会教育委員会議について振り返りを行った。 ・ 公民館のセンター化後についても社会教育の振興のために意見をいただきたいと依頼した。</p> <p>(2) 教育委員会組織について ・ 学校教育に関しては津布田小学校の廃校、社会教育に関しては公民館のセンター化により、社会教育課内の公民館係、中央公民館、公民館施設11館を廃止し、市長部局へ移管したことを報告。</p> <p>以下、委員からの主な質問及び回答 ・ 津布田会館の所管課についてはどうなっているのか。 (事務局) 津布田会館の所管課は引き続き社会教育課となり、生涯学習施設としての扱いになることを説明。</p> <p>(3) 社会教育関連事業について ア 令和4年度社会教育推進の指針 イ 令和4年度社会教育予算関係 ウ 令和3年度社会教育施設利用状況</p> <p>・ それぞれ、資料に沿って説明した。 ・ きらら交流館について、施設を改修するため、令和5年2月末で閉館することを説明。現在、企画課を中心に進めており、今後は社会教育施設としてではなく、観光や交流をメインとした地域交流のための施設となる。 ・ 青年の家について、糸根公園のエリア一帯を、健康をテーマとしたスマイルエイジングパークへ改修する予定であることを説明。現在、都市計画課を中心に進めており、基本計画を策定する業者選定を今年度行う。その後改修等に入り、完成後は社会教育施設ではなく、都市計画課が所管課になる予定。</p> <p>以下、委員からの主な質問及び回答 ・ 青年の家のプールは中に水があり、転落等で事故が起きる可能性があるため、解体を急いだ方が良い。 (事務局) しっかり対応していく。</p>

(4) 公民館の地域交流センター化について ～令和3年度本委員会提言書から～

・昨年度取りまとめた提言が今年度からどのように反映されているかを以下4つの項目に分けて説明した。

- ① 地域住民の学習の拠点としての役割機能について
- ② 地域づくり人づくりの拠点としての役割機能について
- ③ 適正な職員配置と予算措置について
- ④ その他公共性の担保について

以下、委員からの主な意見、質問及び回答

- ・センター職員配置について、引き続き増員をお願いしたい。
- ・社会教育主事の養成について、今後も計画的に進めて欲しい。
- ・住民アンケートは毎年行うのか。

(事務局) 決定していない。

- ・今後また行うのであれば、アンケートの目的をはっきりとさせ、内容についてもよく検討したほうが良いのではないか。

- ・住民アンケートは誰に配布しているのか。

(事務局) 生涯学習クラブやセンター主催講座の利用者だけでなく、地域交流センターを利用しない方たちからも意見を聞きたいとセンター長に伝え、その上で、誰に配布するかは各センター長へ任せている。

7 その他

- (1) 山口県社会教育委員連絡協議会総会・研修会 (山口県庁) 7月27日(水)
- (2) 山口県社会教育委員連絡協議会地区別研修会 (西部地区→萩市) 11月予定
- (3) 第64回中国・四国地区社会教育研究大会広島大会 10月26日(水)～28日(金)
- (4) 次回の会議について

8 社会教育課長あいさつ